テレワーク実施率調査結果(令和7年7月)

東京都は7月の都内企業のテレワーク実施状況について、調査を行いましたので結果をお知らせします。

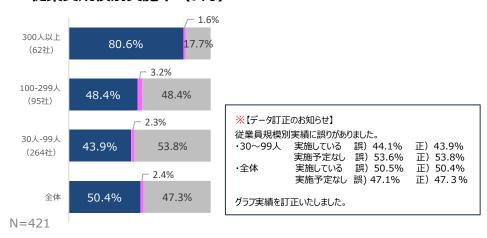
調査結果のポイント

- (1) 都内企業(従業員30人以上)のテレワーク実施率は50.4%※と、6月の前回調査(43.5%)に 比べて6.9ポイント増加。
- (2) テレワークを実施した社員の割合は38.3%と、前回(40.0%)に比べて、1.7ポイント減少。
- (3) テレワークの実施回数は、週3日以上の実施が44.5%と、前回(48.9%)に比べて、4.4ポイント 減少。

(1)テレワーク実施率



従業員規模別実施率(7月)



(2) テレワークを実施した社員の割合

【6月】	【7月】
40.0%	38.3%

※【データ訂正のお知らせ】 令和7年7月のテレワーク実施 社員の割合に誤りがありました。 誤) 37.6% 正) 38.3%

7月実績を訂正いたしました。

※(1)のテレワークを実施したと回答した212社に質問。回答のあった割合を加算平均(回答数=157 無回答=55)

(3) テレワークの実施回数



※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は一致しない場合がある。

(4)「テレハーフ」活用状況

__ 東京都では終日のテレワークに加え、 _ 半日・時間単位のテレワーク(テレハーフ)を推奨しています



【本調査について】

本調査は東京都の施策検討に活用することを目的に実施されている調査です。

(1)及び(2)の調査概要

調査対象:常用雇用者規模が30人以上の都内企業(約33,000社)

調査規模:約1,000社抽出方法:無作為抽出調査方法:電話調査

(3) 及び(4) の調査概要 調査方法: インターネットアンケート

調査対象:都内企業に勤める従業員(18~69歳)

調査規模: 2,000人

抽出条件:業種及び従業員規模に偏りがないように割付け(※経済センサスベース)